

2022年5月22日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうきょうかい}久宝教会

第65巻第6号(通算3288号)

教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください

主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう

週報

教会標語

^{かみさま}神様がすべての^{ひと}人と共に^{とも}におられる

ことを証しして^{あかし}いく^{きょうかい}教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>

【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

主任担任教師・牛田 匡 牧師

担任教師・水谷 憲 牧師

隠退教師・小林 達夫 牧師

イエスは言われた。「私が復活であり、命である。

私に信頼して歩む人は、たとえ死んでいても生きる」(ヨハネによる福音書11:25)

復活節 第6主日礼拝

《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

前奏(黙禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

招きの詞 詩編 30編 12-13節

賛美歌 21-4番「世にあるかぎりの」(©教団讚美歌委員会)

聖書 ヨハネによる福音書 16章 12-24節

お祈り

賛美歌 21-425番「こすずめも、くじらも」(©JASRAC)

メッセージ 「苦しみが喜びに変わる日を待ち望む」 牛田 匡 牧師

賛美歌 21-540番「主イエスにより」(©著作権消滅)

主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」(©教団讚美歌改訂委員会)

献げ物 (*)

派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

祝福 牛田 匡 牧師

後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

報告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 詩編 30 編 12-13 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

¹² あなたは私の嘆きを踊りに変え／私の粗布を解き、喜びを帯とされました。

¹³ それは、^a心の底からあなたをほめ歌い／口をつぐむことのないためです。

わが神、主よ／とこしえに、あなたに感謝します。(脚注 a: 直訳「栄光が」)

聖書 ヨハネによる福音書 16 章 12-24 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

「¹² 言っておきたいことはまだたくさんあるが、あなたがたは今はそれに堪えられない。¹³ しかし、その方、すなわち真理の霊が来ると、あなたがたをあらゆる真理に導いてくれる。その方は、^b勝手に語るのではなく、聞いたことを語り、これから起こることをあなたがたに告げるからである。¹⁴ その方は私に栄光を与える。私のものを受けて、あなたがたに告げるからである。¹⁵ 父が持っておられるものはすべて、私のものである。だから、私は、『その方が私のものを受けて、あなたがたに告げる』と言ったのである。」

¹⁶ 「しばらくすると、あなたがたはもう私を見なくなるが、またしばらくすると、私を見るようになる。」¹⁷ そこで、弟子たちのある者は互いに言った。「『しばらくすると、あなたがたは私を見なくなるが、またしばらくすると、私を見るようになる』とか、『父のもとに行く』とか言っておられるのは、何のことだろう。」¹⁸ また、言った。「『しばらくすると』と言っておられるのは、何のことだろう。何を話しておられるのか分からない。」¹⁹ イエスは、彼らが尋ねたがっているのを知って言われた。「『しばらくすると、あなたがたは私を見なくなるが、またしばらくすると、私を見るようになる』と、私が言ったことについて、論じ合っているのか。²⁰ よくよく言っておく。あなたがたは泣き悲しむが、世は喜ぶ。あなたがたは苦しみにさいなまれるが、その苦しみは喜びに変わる。²¹ 女が子どもを産むときには、苦しみがある。その時が来たからである。しかし、子どもが生まれると、一人の人が世に生まれ出た喜びのために、もはやその苦痛を思い出さない。²² このように、あなたがたにも、今は苦しみがある。しかし、私は再びあなたがたと会い、あなたがたは心から喜ぶことになる。その喜びをあなたがたから奪い去る者はいない。²³ その日には、あなたがたが私に尋ねることは、何もない。よくよく言っておく。あなたがたが私の名によって願うなら、父は何でも与えてくださる。²⁴ 今までは、あなたがたは私の名によっては何も願わなかった。願いなさい。そうすれば与えられ、あなたがたは喜びで満たされる。」

(脚注 b: 直訳「自分から」)

《先週のメッセージより》2022年5月15日 復活節第5主日礼拝

「はっきり言ってすっきりしない!？」

岡嶋千宙伝道師

聖書 ヨハネによる福音書 10章22-30節

ヨハネ福音書において、独特のイメージと深みを持った、様々な言葉によって彩られるイエス。他者からの呼ばれ方としては、例えば、「神の子（1章49節）」、「イスラエルの王（1章49節）」、「神のもとから来られた教師（3章2節）」、「神の聖者（6章69節）」、「世の救い主（4章42節）」など。自身の呼称としては「命のパン（6章35節；41節；48節；51節）」、「世の光（8章12節、9章5節）」、「門（10章7；9節）」、「良い羊飼い（10章11節；14節）」、「復活と命（11章25節）」、「道であり、真理であり、命（14章6節）」、そして「まことのぶどうの木（15章1節；5節）」。

イエスは、そのいずれにも当てはまる方でありながら、そのどれかだけに特定できる人ではありません。広がりを持った方。人間を含めた「すべてのものより偉大である」（10章29節）神と共に、万物の初めからおられ、天地創造の業をなし、人に命を与え光で導く方です（1章1-18節）。だから、人間が一時的に抱くイメージや人物像からはるかにはみ出て当然。人が抱く一つの見方に収まるはずがありません。それなのに、この場面に登場するユダヤ人たちは、「はっきり言え！お前はメシア（救い主）なのか！！」とイエスに迫りました（10章24節）。「メシア」という一つの窓枠にイエスを押し込めようとしたのです。

その問いに答えた後、イエスは、「誰も、自分と結びつけられた一人一人の存在を、自分から、そして神の手から奪うことはできない」（28-29節要約）と語りました。ここには、固定化される神像、イエス像、あるいは人間像から自由になった者の姿が示されています。流動的で、動きに満ちた自由な方であるイエスを通して、一人ひとりが神と結びつけられ、そして、今度はその神と結びつけられた人たちが、自由な存在として、新しく、「決して渴くことのない永遠の命に至る水」（4章14節）に満ちるダイナミックな関係性を築き上げていく。

世界全体が、日本社会が、わたしたちの住む地域が、様々な理由で閉塞感に満ちている今だからこそ、自分たちのあり方を見つめ直す必要があるように思えます。死からの復活という、人間の常識からすると、あり得ないことを成し遂げ、人間世界のあらゆる束縛を打ち破ったイエスと共に、自分たちがこれまで見てきた景色を変えていく。別の色、別の光、別の形、別の影に彩られ、新しい命に満ちた教会の景色を待ち望みながら。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 5月15日 復活節第5主日礼拝

主日礼拝出席	大人 6名	中継動画再生数	15回
献金	大人 7,000円	感謝	
聖書を読む会	大人 6名		

◎次週 2022年5月29日(日) 復活節第7主日礼拝 (アジア・エキュメニカル週間)

招きの詞 詩編 97編 1節

聖書 ヨハネによる福音書 17章 20-29節

メッセージ「人となり 他人と異なり 一つとなる」岡嶋千宙伝道師

賛美歌 21-410番(©讚美歌改訂委)、21-11番(©JASRAC)、21-540番(©P.D.)

礼拝はインターネットで中継配信いたします。礼拝の中で、今年度5月までにお生まれの方の誕生者祝福式を行います。どなたでもご参加ください。

◎お知らせ

- ・本日、礼拝後に、釜ヶ崎支援のための「おにぎり作り」を行い、いこい食堂にお届けします。どなたでもどうぞご参加ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の感染は依然として続いています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、教会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。
- ・5月24日(火)14時半～、大阪クリスチャンセンターにて、2022年度春季大阪教区「准允式・按手礼」が開催されます。以前は「大阪教区総会」の中で行われていましたが、教区総会が新型コロナ感染対策で、書面開催となりましたので、准允式・按手礼のみが、会場で少人数で開催されることになりました。インターネットを利用したZOOMによるオンライン礼拝の形式で配信されますので、どこからでもご参加頂くことができます。ZOOMでの参加を希望される方は、「ミーティングID: 892 9929 8875」と「パスコード: 913168」をご入力の上、ご参加ください。当日の式次第は、開始30分前に、ZOOMチャットで送られてくる予定です。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
5/29	岡嶋伝道師	誕生者祝福式
6/5	岡嶋伝道師	ペンテコステ礼拝・ユウカリスト?・教会を考える会
6/12	牛田牧師	(教会創立記念礼拝)花の日こどもの日
6/19	岡嶋伝道師	聖書を読む会?

2022年度春季
日本基督教団 大阪教区

准 允 式 ・ 按 手 礼



■ZOOM参加■

ミーティング ID : 892 9929 8875
パスコード : 913168

*式次第は当日開始30分前にzoomチャットでお送りします。

※ZOOMによる配信礼拝式とします。
会場へのご来会はお控えください。IDとパスコードでご参加ください。
問合せ・お申込みは教区事務局まで。メールでお願いします(メチ5/20)。
uccj-osk@mbr.sphere.ne.jp (招待メール送付も可能)
※20日までにお申し出ください。

日 時: 2022年5月24日(火)午後2時半～
会 場: 大阪クリスチャンセンター OCCホール